

League communication EHIME

[発行所]

連盟 あいひめ

愛媛県看護連盟

松山市道後町2丁目11-14

TEL(089)923-1595

発行責任者 吉田 昭枝



ご挨拶

会長 吉田 昭枝

みなさま 明けましておめでとうございます。

清々しく喜ばしい気持ちで新年を迎えられたことと思います。これは、昨年7月参議院議員選挙で組織代表である友納理緒氏が見事当選されたからだと思います。

組織決定してから投票までわずか5か月間という短い選挙期間、会員各自が持てる力を出し切った選挙だったと思います。会員のみなさまには改めてお礼を申し上げます。

さて、今年は兎年。四文字熟語で「鳶目兎耳」の言葉があります。この意味は、鳶の目のように遠くを見、兎の耳のように些細な音を聞き洩らさないようし、そのうえで状況を判断するということ。私たちに求められる重要なことだと思えます。

昨年は、「看護職員処遇改善評価料」が新設されるなど、少しずつではありますが看護職の働く環境が改善しつつあります。しかしこれはまだまだ改善の入り口であり、今後も「鳶目兎耳」を意識して、現場の声を届ける必要があります。愛媛県看護連盟では、2014(平成26)年度から連盟の方針を3S(スリーエス)強い組織づくり、スマートでスピード感のある運営を目標に掲げ活動してきました。今後、これをさらに発展させる必要があります。

そのためには、会員みなさまお一人おひとりの力が必要です。

最後に、今年度こそ新型コロナウイルス感染症の収束を願い現場の負担が少しでも軽減されることを願っております。

本年もどうぞよろしく願い致します。

迎春



新年のごあいさつ



日本看護連盟
会長代行
富田きよ子

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

昨年の第26回参議院選では短期決戦の選挙戦でしたが、ともなうりお氏を国政の場におくることが出来ました。

愛媛県看護連盟皆様のご活躍の賜物です。ありがとうございました。

友納議員は当選から4か月後の昨年11月17日に、参議院厚生労働委員会で初質問に立ち、国家公務員医療職俸給表(三)表と処遇改善、発熱外来等の人員配置、保健所保健師の態勢強化等について質問されました。落ち着いてはっきり発言された友納議員はすばらしく、とても初めてとは思えないほどでした。

また、11月18日には国家公務員医療職俸給表(三)の級別標準職務表を改正する人事院規則が公布されました。今回の改正は、COVID-19パンデミック下の現場を支え続けた看護職の献身的な活動実態を社会全体が評価したことや看護職国会議員皆様の絶大なるお力、看護界が長年地道に活動し続けたことが実を結んだのだと思います。関係者の皆様に感謝申し上げます。

今年の干支は「卯(うさぎ)」年です。ぴょんぴょんと跳ねるうさぎのように生き生きと健康な一年でありますように。会員の皆様のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願い致します。



公益社団法人
愛媛県看護協会会長
小椋 史香

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、看護連盟・看護協会が団結して看護の代表・友納理緒さんを国会に送るため参議院選を闘い抜き、初当選の勝利を得ました。ご本人の看護職への愛、弁護士としてのキャリア、誠実で、子育て中の多忙さにも拘らずへこたれない頼もしさに多くの看護職が勇気を頂きました。今後も看護政策実現に向けてご活躍頂けると確信し、期待しております。

さて、2025年・2040年に向けて人口減少、少子化、自然災害や新興感染症の発生、社会保障の問題等、課題は山積しています。しかし、2023年は、癸卯(みずのとうさぎ)年にあたり、小さな積み重ねが大きな力になる年と言われています。国家公務員医療職俸給表(三)の改正、「こども家庭庁」の創設、マイナンバーの活用等、看護職にとってこれまでの積み重ねが追い風となる年ではないでしょうか。

皆様の健康とご活躍をお祈りするとともに今後も看護の力を結集して参りましょう。



衆議院議員
あべ 俊子

「新春にむけて」

新年あけましておめでとうございます。本年も、地元岡山から、元気に活動を開始いたしました。元日のすがすがしい朝の空気は、いつでも初心を思い起こさせます。今年も地域の皆さまにご挨拶しながら、全世代型社会保障の実現への決意を新たにいたしました。時代は大きく動いています。特に昨年は世界情勢の変動による物価高、更なる技術革新、コロナ禍によるDX化の推進など、多くの事柄が急速に変化しました。このような変化を看護業務の効率化、看護の専門性の向上、地域医療の推進にどのように繋げられるだろうか、といつも考えています。限られた人員で質の高い看護を提供できる環境整備に努めてまいります。

いつの時も、看護の最前線は臨床であり、病院や在宅で看護ケアを提供する皆さまです。政策立案の基本となるのは、現場の声です。人や社会を支える看護が、時勢にもとづいて変革していくことを貴連盟の皆さまと一緒に支えてまいりたいと存じます。



衆議院議員
たかがい恵美子

初春の穏やかな日とに皆様の麗らかな笑顔が重なります。愛媛県看護連盟の皆様におかれましては、平素変わらぬご厚情に心から感謝を申し上げます。

働き盛り世代が急減する中での子育て支援をはじめ、我が国は今、物質的豊かさの追求から人生100年に渡る尊厳重視へ、公共政策の関心が大きく転換しつつあります。自民党では昨夏の内閣改造後に人生100年時代戦略本部を廃し、新たに社会保障制度調査会を強化して、全世代を視野に入れた次代の制度体系について議論を始めています。役員の一員として、性差に着目した科学的な健康支援も積極的に取り入れ、幸せに齢を重ねることのできる近未来の地域づくりに取り組んで参ります。

穏やかならざる世情の鎮撫を願い、また各地で活躍する皆様のご健勝を祈念し、新年のご挨拶といたします。



参議院議員
石田まさひろ

愛媛県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新年を健やかに迎えられたことと存じます。新型コロナ禍における多くの困難の中、医療の最前線に立ち続け、地域の健康を守るために力を尽くされている皆様に心より感謝と敬意を申し上げます。

国会において、議院運営委員会理事、厚生労働委員会委員、参議院自民党国会対策委員会副委員長を拝命致しました。国会運営が円滑に進むよう交渉役として走り回ると共に、引き続き、厚生労働政策を推し進めて参ります。

昨年11月、国家公務員看護職の俸給票である医療職俸給表(三)の昇級基準の改正が公表され、長年の課題であったキャリアアップに伴う処遇が改善されます。各病院でも、改正に追随するよう、給与表の見直しに取り組んで欲しいと思います。

皆様が「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりのために引き続き尽力して参ります。本年も宜しく願い申し上げます。



参議院議員
友納 理緒

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。コロナ禍、様々な局面で命と向き合い、看護を提供して下さっている皆さまに心より感謝申し上げます。

昨年は皆さまから力強いご支援を賜り、国会に送り出させていただきました。10月から始まった臨時国会では、厚生労働委員会で初質問の機会をいただきましたので、今後、新たな感染症に対応するためには、処遇、配置、環境など平時からの看護提供体制の強化が必要であること訴えました。11月には、長年の懸案事項だった国家公務員医療職俸給表(三)の改正がなされました。声をあげれば変わることがあります。皆さまの声をしっかりと国政に届ける役割を今後も果たして参ります。

本年4月に「こども家庭庁」が創設されます。こどもの命を守るため、妊娠前からの切れ目のない支援を行うため、看護職には大きな役割が期待されます。

看護の明日をともに作りましょう。本年もどうぞよろしくお願い致します。

新年の抱負！俳句で一句！



繋ごうよ
看護の未来に
夢叶え
副会長
福本 節子

各支部で
会員増加し
パワーアップ
幹事長
永江 隆

連盟と
共に勝ち取る
看護の未来
幹事
鎌倉 文子

伝えたい
看護を変える
生のこと
新居浜第三支部
水田 史子

国政に
届けた声で
未来花咲く
新居浜第二支部
守屋 昭子

今年こそ
コロナ撃退
白衣の戦士
西条支部
日浅千代美

看護の思い
届けよう
今治支部
宮嶋 優里

連盟の
活動伝え
仲間増す
中予第一支部
宮下 圭子

つなげよう
看護と政治
ヨシやろう
中予第五支部
笹山千代美



あ！一歩！
連盟活動
光りさす
中予第二支部
柏美栄子

私たち
看護の声を
国政へ
中予第三支部
善家 新一

初御空
想い伝える
連盟の
中予第四支部
谷岡 真作

連盟の
仲間と目指す
看護力
大北 米香

入会
看護の未来
動かそう
中予第八支部
宇高さとみ



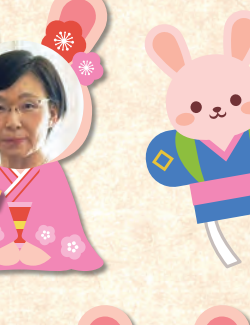
「ごうらいたい
みんなの思いが
連盟パワー！
中予第七支部
倉橋 千秋

未来人
虹の架け橋
笑顔の輪
南予第二支部
近藤 伸

勝ちとって
共に咲かせよう
しあわせを
南予第三支部
山本 静子

うまきとし
会員増やそう
OB支部
OB
巻田すみ子

卵の年も
連盟地盤
固めつつ
南予第一支部
川口加代子



届けよう
現場の声
広げよう
連盟の輪
監事
竹田いよ子

連盟の輪
世代を超えて
広げよう
青年部代表
長山 幸仁

伝えよう
明るい未来に
看護の知恵
中野 氏子

うまきとし
OB支部
OB
巻田すみ子

連盟の
仲間と目指す
看護力
大北 米香



届けよう
現場の声
広げよう
連盟の輪
監事
竹田いよ子

連盟の輪
世代を超えて
広げよう
青年部代表
長山 幸仁

伝えよう
明るい未来に
看護の知恵
中野 氏子

うまきとし
OB支部
OB
巻田すみ子

連盟の
仲間と目指す
看護力
大北 米香



新任支部長、役員・リーダー研修会に参加して

南予第三支部支部長 山本 静子

9月17日(土) 10:00~12:00 会場：ホテルマイステイズ松山 参加者数：36人



初めまして。今年度愛媛県看護連盟通常総会で、南予第三支部長を拝命し、過日着任した山本静子です。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、9月に新任支部長、役員・リーダー研修会が開催され、参加いたしました。倉橋支部長さんから、連盟の意義、皆に伝え広めることの大切さ、自施設での活動など、分かり易く丁寧にお話頂き有意義な研修となりました。これまでも、連盟活動に携わってきましたが、胸を張って連盟の必要性を伝えることが出来ないまま現在に至っております。自分たちの

職場が生き生きと楽しく仕事ができるよう、微力ではありますが連盟の一員として、活動したいと感じております。現場の看護問題や処遇が少しでも改善できるよう、皆様の行動と力が結集できることを願い、頑張っていきたいと思っております。共に昨今の厳しい時代を光ある未来に向かって!!

職場が生き生きと楽しく仕事ができるよう、微力ではありますが連盟の一員として、活動したいと感じております。現場の看護問題や処遇が少しでも改善できるよう、皆様の行動と力が結集できることを願い、頑張っていきたいと思っております。共に昨今の厳しい時代を光ある未来に向かって!!



看護管理者研修に参加して

久万高原町立病院 伊藤 初枝

10月8日(土) 10:00~12:00 会場：ANAクラウンプラザホテル松山 参加者数：135人



2022年10月8日、新型コロナウイルス感染症の発生以来、開催が難しかった集合研修に久々に参加致しました。設営された会場は、感染対策に配慮され安心して研修に参加することができました。非会員の方の参加も

多数あり、テーマに対する関心の高さを感じました。講演は、先の参議院選挙に見事当選されました友納理緒先生の、「看護記録と法的責任」についてのお話でした。弁護士の立場から、看護師の法的責任や看護師がかかわる裁判例、看護記録の重要性とその場になかった人にもでも状況が把握できる書き方など、

看護師の経験と弁護士経験の両面からわかりやすいお話を頂きました。看護業務の中で時間を要するのが記録です。その記録が自分たちだけでなく、患者さんにとっても意味のある記録にするために、この講演で学んだ事を現場の課題解決に繋げられるよう指導して参りたいと思っております。



南予合同役員・リーダー会に参加して

市立大洲病院 北福 仁貴

10月29日(土) 10:30~12:00 会場：西予市まなびあん 参加者数：47人



10月29日、西予市まなびあんで南予地区合同役員・リーダー研修会が行われました。愛媛県看護連盟幹事

の鎌倉文子先生による講義では、日本看護連盟の永田町・霞が関での苦労や業績を学びました。一例の「看護師等の収入の引き上げ措置」が閣議決定されたことは、日本看護協会会長や日本看護連盟会長、石田参議院議員の方々が行動された結果です。看護の課題は看護職の力で解決するしかなく、政策実現のためには国政に看護職代表を送るだけでなく、意見を通せるポジションに押し上げる数の力が必要です。「連盟活動は、関心のない人に行動変容を起こさせる

ことが必要で、自分の考えをしっかりと持ち、熱意を持って伝える事が大事である」と、先生の話は熱く胸に伝わりました。十全看護学校看護連盟クラブでは、社会的基礎力育成を目指した学生会員の自律的な連盟活動に感銘を受けました。若い世代の看護職に政策を理解してもらう事が、今後の発展につながると考えます。



中予地区会員研修

「怒りと向き合う、上手に付き合いアンガーコントロール」研修会に参加して

一般社団法人永頼会松山市民病院 清水 隼

11月5日(土) 10:00~12:00 会場：ホテルマイステイズ松山 参加者数：39人



今回の研修に参加し、怒りとは不安、辛いなどの感情からくる第二次感情であることを知りました。また、怒り自体は他人への気づきでもあり悪いことではなく、攻撃性があることや怒ること、怒らないことの区別を

つけることが出来ないことが問題であるという事も学びました。怒りのピークは長くても6秒程度のため10秒数えて反射を遅らせるアンガーコントロールの実践方法についても知ることが出来ました。

私は、今まで怒りを悪い方向で開放しており、今後は上手にコントロールしないと周りにも悪影響を広げてしまうと感じました。昔からゲームをよくしますが、上手いかないことがあるとコントローラーなどの物にあたってしまうことが多々見られました。

怒りとは、流動性があり伝播しやすいと説明を受け、怒りのコントロールをしないと家庭内では子供にも影響すると考えられます。そのため、アンガーコントロールを活用し、イライラした際にはひと呼吸落ち着かせ、「一休み、一休み」と研修時に考えたフレーズを思い出し、10秒数えて気持ちを落ち着かせから状況を整理し考え、良い方向に消化できるようにしていきたいと思います。



衆議員議員 長谷川じゅんじ政経セミナーに参加して

12月6日(火) 18:00～ 会場：都市センターホテル(東京都)

参加者：会長 吉田昭枝、青年部南予ブロック長 河野あずさ、青年部南予副ブロック長 梶田真妃

西予市立野村病院 河野あずさ

令和4年12月6日に東京都都市センターホテルで開催された「衆議院議員長谷川淳二政経セミナー」に愛媛県看護連盟青年部代表として参加させていただきました。長谷川先生は、愛媛県小選挙区第4区から出馬し、昨年来議院議員に初当選されました。マラソンが得意ということで、その足で選挙区一軒一軒を回り、地域住民の方々の声を直接聞き、そしてその声を拾い上げ、政治に反映させるために日々邁進されています。人口減少やインフラ整備等、今後の課題は多々あると思いますが、「地方から日本を元気にする」という信念のもと、愛媛の強みを活かしながら、課題解決に向けて愛媛のために取り組もうとされている長谷川先生の姿を見て、立場は違いますが、看護の世界で働く私にも出来ることを考え、看護の未来のために、そして、愛媛の看護のために行動していきたいと思いました。

この他にも参議院会館や国会議事堂の見学、厚生労働委員会の傍聴等、とても貴重な経験をさせていただきました。今回の経験を踏まえて、これからの連盟活動につなげていきたいと思っています。

大洲中央病院 梶田真妃

令和4年12月6日に、東京で行われた政策セミナーに参加してきました。地元愛にあふれた内容で「地方から日本を元気にする」を掲げ、医療や福祉、農業など多方面に目を向けてくださっていることが分かりました。2045年には愛媛の人口が半分に減ると予想されており、「条件不利地域」における対策として、交通機関等のインフラ整備、愛媛特産品の輸出また輸出経路の確立による地方創生等についてお話をされました。

また、大学や研究施設が南予にはないこと、看護師が県外へ就職した後、賃金の格差から帰ってこないことを問題視され、医療にしても農業にしても格差の拡大を断ち切るための思い切った転換が必要であるとの考えを述べられました。

政策セミナーというと難しく堅苦しいイメージを持っていましたが、地域に根ざした内容でとても分かりやすく、政治を身近に感じると共に、選挙により私たちの代表を送り出すことの重要性を再認識する良い機会となりました。

厚生労働委員会傍聴



残念ながら友納議員が発言した後でした。



友納議員が厚生労働委員会で発言



友納理緒参議院議員事務所も訪問

若者の政治に対する壁を低くするために！

愛媛県看護連盟青年部の取り組み

衆議員議員 塩崎彰久先生との懇談会

日時：9月3日(土) 10:00~11:30

会場：愛媛看護会館

参加者：青年部中予ブロック会8名



衆議員議員 井原巧先生との懇談会

日時：11月5日(土) 10:00~12:00

会場：リーガロイヤルホテル新居浜

参加者：青年部
東予ブロック会
15名

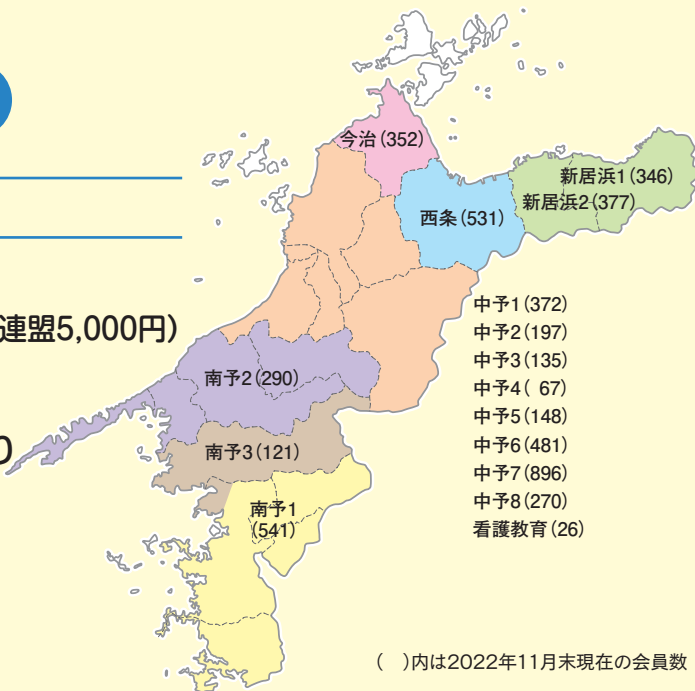


看護の未来をつくるのは、会員一人ひとりの力です！

会員募集中

年会費

- 正会員 8,000円
(愛媛県看護連盟3,000円 日本看護連盟5,000円)
- 特別会員 8,000円
- 賛助会員 一口1,000円より
- 学生会員 無料



現職を退職された後も、看護の未来のために、連盟会員として是非継続を！
友人・知人でまだ会員でない方がおられましたら、入会を勧めいただき**各支部、各施設**
1名からでも会員増を目指しましょう。
入会申し込みは、愛媛県看護連盟までご連絡ください。

編集後記

あけましておめでとうございます。
2020年からコロナ対策で看護の現場も多忙を極め、本当にお疲れ様です。皆様の声が届き、少しずつ看護職の処遇改善に向けて動き始めています。
2023年の兎年は皆様の生活が大きく「飛躍」し、「向上」する年になることを祈っております。
今年も看護連盟の活動にご協力をお願いします。